

# 衆議院環境委員会ニュース

平成 30.3.6 第 196 回国会第 2 号

3 月 6 日（火）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 環境の基本施策に関する件

- ・中川環境大臣、中根外務副大臣、武藤経済産業副大臣、とかしき環境副大臣、伊藤環境副大臣、築国土交通大臣政務官、笹川環境大臣政務官、武部環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 細田健一君（自民）

- ・我が国のエネルギー政策上、2050 年までの温室効果ガス 8 割削減を実現するためには原子力エネルギーの重要性が高まると考えるが、中川環境大臣の見解を伺いたい。
- ・海岸漂着物に対する市町村レベルの対応について環境省の把握状況を伺いたい。併せて漂着物の処理を行う市町村に対する財政支援について、笹川環境大臣政務官の決意を伺いたい。
- ・日中平和友好条約締結 40 周年の今年、佐渡のトキの遺伝的多様性確保のため、中国に新たなトキの提供をしてもらう必要があると考えるが、環境省の取組を伺いたい。

### 横光克彦君（立憲）

- ・脱炭素社会実現に向けた我が国の在るべき姿について、中川環境大臣に伺いたい。
- ・中国電力三隅石炭火力発電所の建設計画に係る環境アセスメント手続における環境大臣意見を受け、経済産業省として事業者はどう対応するのか、武藤経済産業副大臣に伺いたい。
- ・外務省の気候変動に関する有識者会合が 2 月 19 日にまとめたエネルギーに関する提言の活かし方について、中根外務副大臣に伺いたい。併せてこの提言に対する中川環境大臣の所感を伺いたい。
- ・電力の安定供給のために、「ベースロード電源」として原子力や石炭が必要だという考え方はすでに過去のものになっているとする同有識者会合の提言に対する武藤経済産業副大臣の所見を伺いたい。

### 柿沢未途君（希望）

- ・学校法人森友学園に対する国有地売却事案において、財務省による決裁文書書換えの有無が議論されている現況にかんがみ、環境省内の公文書管理の実態調査を

行うべきと考えるが、中川環境大臣の見解を伺いたい。

- ・住宅などの家庭部門における温室効果ガスの削減目標とその達成に向けた取組について、中川環境大臣に伺いたい。
- ・断熱性能の高い間伐材等を活用した木製サッシは森林保全や地域活性化にも資することから、その普及拡大を推進すべきと考えるが、中川環境大臣の見解を伺いたい。
- ・人口減少社会の中で新築住宅が供給過剰となっていることから、新築住宅に加えて、既存の住宅についても省エネ化を進める必要があると考えるが、今後の住宅政策の在り方について、中川環境大臣の見解を伺いたい。

### 江田康幸君（公明）

- ・パリ協定の実施指針が採択されることが見込まれる今回の COP24 に向けての今後の国際交渉への取組方針とともに、温室効果ガス排出量が世界第 2 位の米国がパリ協定に復帰することが重要であることにかんがみ、米国への今後の対応について、中川環境大臣の見解を伺いたい。
- ・国立公園満喫プロジェクトの推進に向けて、先行 8 公園の成果をどのように他の国立公園に展開していくのか、環境省に今後の取組方針を伺いたい。
- ・マイクロプラスチックの発生抑制を含めた海洋ごみ対策の更なる推進に向けた中川環境大臣の見解を伺いたい。

### 福田昭夫君（無会）

- ・中川環境大臣の所信表明における「再生可能エネルギーの最大限の導入に取り組む」との発言は、エネルギー基本計画を受けて定められた電源構成比率よりも遥かに超えて導入することを意味しているのか確認したい。併せて、「徹底した省エネルギーの推進」との発言が具体的にどのような取組なのか伺いたい。

- ・石炭火力発電をどんなに改良しても二酸化炭素の排出削減に限度があるのであれば、再生可能エネルギーの活用へと大胆に見直していく必要があると考えるが、中川環境大臣の見解を伺いたい。

#### **田村貴昭君（共産）**

- ・中国電力三隅石炭火力発電所の建設計画に係る環境アセスメント手続における環境大臣意見の具体的内容について、中川環境大臣に伺いたい。
- ・1月6日に発生した東シナ海におけるタンカー衝突事故由来が疑われる奄美大島等に漂着した油状物による生態系への影響について、環境省に伺いたい。

#### **玉城デニー君（自由）**

- ・1月6日に発生した東シナ海におけるタンカー衝突事故により沈没した船からの油流出の懸念と今後の対応について、中川環境大臣に伺いたい。
- ・海洋ごみ対策に関する我が国の基本方針と国際連携の必要性について、中川環境大臣に伺いたい。併せてマイクロプラスチックに対する取組について、環境省に伺いたい。